

活動名	はんだラボ ～LED ジェルキャンドルライトをつくろう!!～
代表者氏名・所属	小島珠貴:理学専攻 情報科学コース M2
構成員氏名・所属	勝泉夏生:理学専攻 情報科学コース M1 椎尾研究室 有志メンバー Rijowarts

私たちは、2018年11月21日に女性向け電子工作ワークショップ「はんだラボ～LED ジェルキャンドルライトをつくろう!!～」を開催しました。

私たち Rijowarts は、理学部情報科学科椎尾研究室の学生が集まり活動しています。椎尾研究室では生活に密着したシステム開発をテーマにし、評価実験などで、普段の研究から自分が開発したものを一般の人に使ってもらうことがあります。その延長として、研究以外の場でも情報技術を楽しんでもらうための活動をしています。例えば、徽音祭では箒に乗るゲームや液体のようになる砂など毎年違ったアトラクションを作成し展示しています。

センサーや抵抗などの部品や回路図を使用する電子工作などに、興味を持っている人は少ないのではないのでしょうか。そこで今回は、女性が電子工作に興味を持ってもらえるような楽しいワークショップを企画したいと考えました。

そこで近年、流行りのハーバリウムを使い LED ジェルキャンドルライトを制作することにしました。ビンの中に造花などを入れ透明なゼリーで固めたものを、下からLEDで照らし、LEDのONとOFFを磁石を使って制御します。まずビンの中に造花や貝殻、ガラス細工を入れ、キャンドルゼリーで固めて、ジェルキャンドルを作り、ゼリーが固まる間に、電池、抵抗、LED、リードスイッチをはんだをした後で、ライトを置く台に設置します。最後に磁石を近づけ LED ライトをつけ完成です。制作時間は約1時間半ほどで、はんだを使った作業時間は30分ほどでした。

ワークショップ後のアンケートでは、「ワークショップへの満足度」、「説明が分かりやすいかどうか」の2つは全員から満点、「はんだごてを楽しめたかどうか」は平均で4.9の評価を頂きました。その他「気分転換になりました。LED が光ったときには感激でした」や「意外と簡単でびっくりしました。綺麗にできて嬉しいです」という意見も聞け、満足度の高いワークショップになったのではないかと考えています。

今回ワークショップを開催したことで、参加者の方に電子工作の楽しさを伝えることができたと考えています。また、運営をする中で人に楽しんでもらう喜びを感じることができ、専攻に対しての理解が深まりました。今後も、情報技術を楽しんでもらえるような活動を続けていきたいと思えます。

